



シャーシの取り付け

- シャーシの開梱と確認 (1 ページ)
- シャーシのデスクトップマウント (2 ページ)
- シャーシの壁面取り付け (1 RU) (2 ページ)
- シャーシのラックマウント (1 RU) (5 ページ)

シャーシの開梱と確認



(注) シャーシは厳密に検査したうえで出荷されています。輸送中の破損や内容品の不足がある場合には、ただちにカスタマーサービス担当者に連絡してください。破損が原因でシャーシを返送する必要がある場合に備えて、輸送用の箱を保管しておいてください。

シャーシで標準装備になっている項目の一覧については、[パッケージの内容](#)を参照してください。

手順

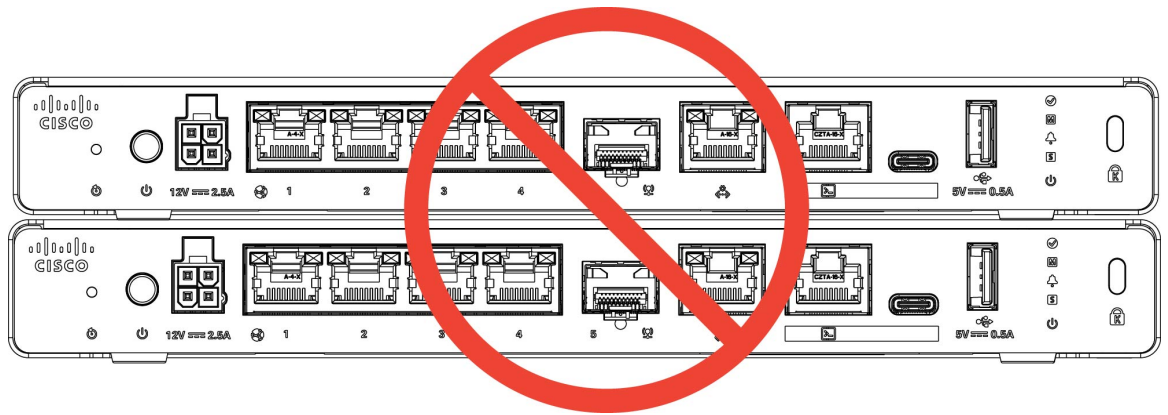
- ステップ1** 段ボール箱からシャーシを取り出します。梱包材はすべて保管しておいてください。
- ステップ2** カスタマーサービス担当者から提供された機器リストと梱包品の内容を照合します。すべての品目が揃っていることを確認してください。
- ステップ3** 破損の有無を調べ、内容品の間違いや破損がある場合には、カスタマーサービス担当者に連絡してください。次の情報を用意しておきます。
- 発送元の請求書番号 (梱包明細を参照)
 - 破損している装置のモデルとシリアル番号
 - 破損状態の説明

- 破損による設置への影響

シャーシのデスクトップマウント

シャーシをデスク上に水平に置くことにより、デスクトップにマウントできます。シャーシの上方1.3 cm (0.5 インチ) 以内、または両側面と背面から5.1 cm (2 インチ) 以内に、冷却の妨げになる遮蔽物や障害物がないようにしてください。シャーシに付属のゴム脚を取り外さないでください。それらも、適切な冷却のために必要です。

図 1: シャーシのデスクトップマウント (積み重ね禁止)



注意 シャーシの上に別のシャーシを積み重ねないでください。過熱状態となり、電源が再投入される場合があります。

次の作業

[スタートアップガイド](#)に記載されているデフォルトのソフトウェア設定に従ってケーブルを取り付けます。

シャーシの壁面取り付け (1 RU)

オプションの壁面取り付けキットを購入できます。シャーシは、パネルの左面、右面、または背面を上にして壁に取り付けることができます。壁面取り付けブラケットを使用して、壁面の取り付け穴の位置にマークをつけます。壁面取り付けブラケットは、22.672 X 16.512 X 0.96 cm (8.9 X 6.5 X 0.378 インチ) です。シャーシを取り付ける壁には2つの水平のマークをつける必要があります。垂直方向 (背面パネルが上) の場合、ホールの間隔は14.160 cm (5.575 インチ) にする必要があります。水平方向の場合、ホールの間隔は20.32 cm (8 インチ) にする必要があります。

壁面取り付けキット

壁面取り付けキットの構成目目は次のとおりです。

- 壁面取り付けブラケット
- M3 X 0.5 X 5.2 mm プラスネジ 3 本
- #6 X 1¼ インチプラスネジ 2 本
- #8 壁面用アンカーキット 1 個 (ネジ付き)

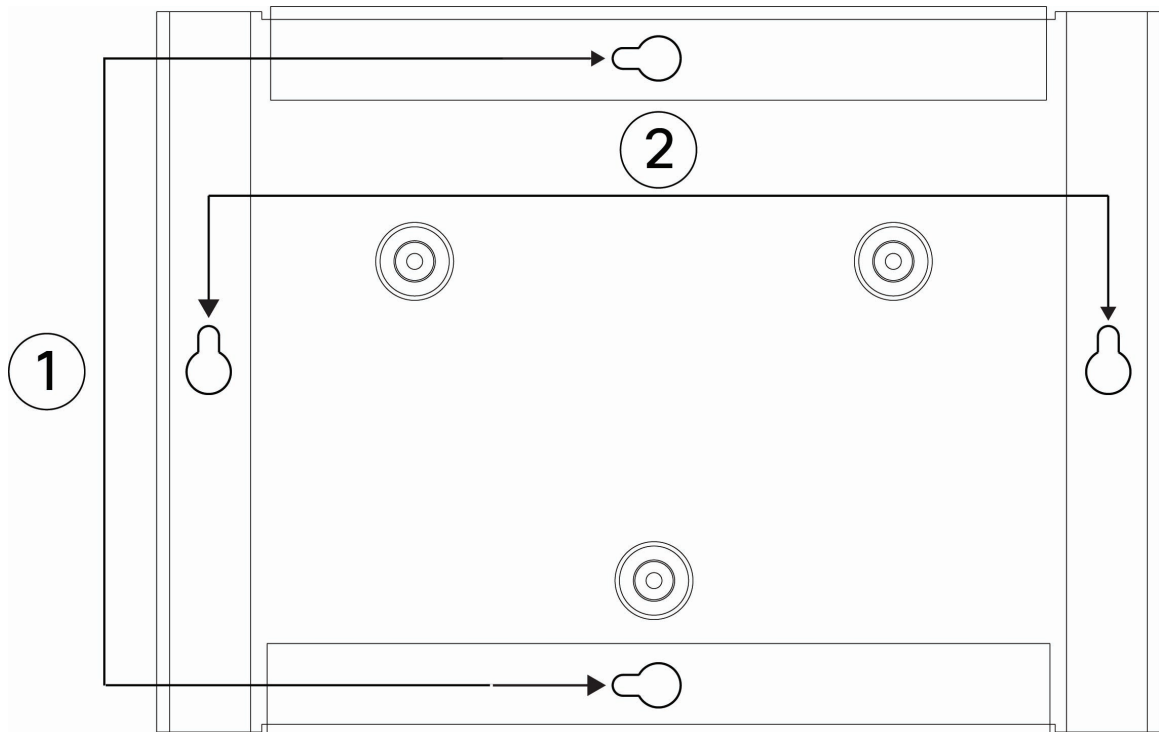
シャーシを壁に取り付けるには、次の手順に従います。

手順

ステップ 1 方向 (左側、右側、または背面パネル側を上) とシャーシの壁面上の位置を選択します。

ステップ 2 鉛筆、ルーラー、水準器を使用して、2本の取り付けネジの位置にマークをつけます (#6 X 1¼ インチ)。壁面取り付けブラケット自体を使用して、上部の穴または側面の穴のいずれかの位置にマークをつけることができます。

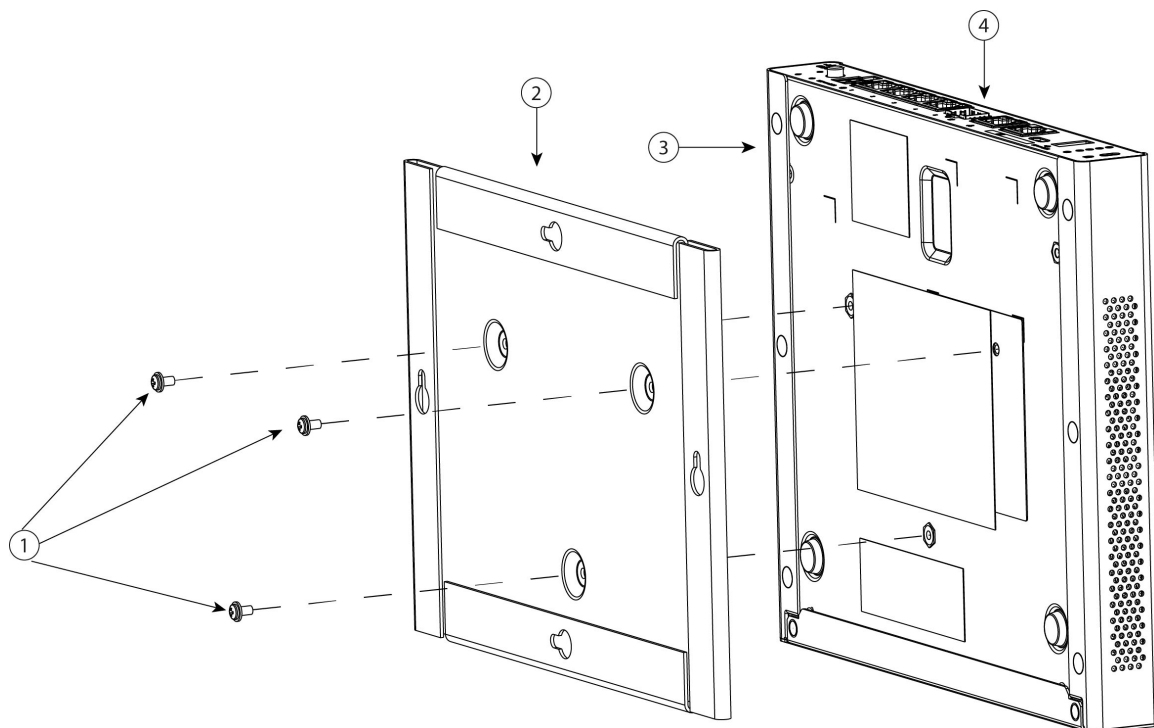
図 2: 壁面取り付けブラケット



1	水平方向の設置 20.32 cm (8 インチ) 間隔	2	垂直方向の設置 14.160 cm (5.575 インチ) 間隔
----------	--------------------------------	----------	-------------------------------------

ステップ3 M3 X 0.5 X 5.2 mm プラスネジ 3 本を使用して、壁面取り付けブラケットをシャーシに取り付けます。

図 3: シャーシへの壁面取り付けブラケットの取り付け



1	M3 X 0.5 X 5.2 mm プラスネジ 3 本	2	壁面取り付けブラケット
3	シャーシ底面	4	背面パネル (I/O 側)

ステップ4 #6 X 1¼ インチネジ 2 本を使用してスタッドにドリルで穴をあけるか、壁面アンカーキットのアンカー (#8 壁面用ネジ) を使用して、乾式壁に取り付けます。

木材やシートメタルなど、乾式壁以外にシャーシを取り付ける場合は、アンカーが不要なことがあります。

ステップ5 ステップ2 でつけた壁の各マークの位置にドリルで穴をあけます。

これらの穴は、使用しているアンカーの直径よりわずかに小さくする必要があります。推奨されるドリル穴のサイズは 3/16 インチです。

ステップ6 必要に応じてアンカーを穴に挿入し、しっかり固定されていることを確認します。

ステップ7 各ネジをアンカーに締め込み、突き出しが約 1/4 インチになるまで回します。

ステップ8 シャーシを持ち上げ、アンカーのネジ位置に壁面取り付けブラケットの底の穴を合わせてシャーシを壁側に移動し、ネジの頭が壁面取り付けブラケット内に入ったならシャーシを下にスライドしてネジに乗せます。

注意

背面パネルを下向きにしてシャーシを取り付けないでください。この方向はサポートされていません。

ステップ9 壁面取り付け器具からシャーシを取り外すには、壁面に取り付けられたシャーシを壁面からスライドさせて、シャーシの下部から3本のネジを外します。

次のタスク

[スタートアップガイド](#)に記載されているデフォルトのソフトウェア設定に従ってケーブルを取り付けます。

シャーシのラックマウント (1 RU)

ラックマウントシェルフを使用すると、19インチEIAラックの1-RUスペースにシャーシをマウントできます。ラックマウントシェルフのサイズは、4.37 X 48.18 X 40.87 cm (高さ X 幅 X 奥行) (1.72 X 18.97 X 16.09 インチ) です。スライドレールラックにシャーシをマウントすることもできます。固定ブラケット付きラックマウントキットかスライドレール付きラックマウントキットを発注します。ケーブル管理ブラケットキットはオプションです。

固定ブラケット付きラックマウントキット

固定ブラケット付きラックマウントキット (CSF200-RCKMNT-FX=) には、次の品目が含まれています。ラックマウントシェルフをラックの中に設置するために、ラックマウントネジが2本必要です。

- ラックマウントシェルフ
- 2支柱ラックマウントブラケット X 2個
- 2-RUマウント用のTブラケット X 2個



(注) これらのTブラケットは、ラックマウントシェルフの垂直方向の間隔を確保するために使用され、ラックマウントの垂直方向のクリアランスが十分でない場合の過熱を防ぎます。これらは2-RUラック用に確保されており、現時点では使用しません。

- 6-32 X 0.31 インチプラスネジ X 16本。これらのネジを使用して、ブラケットをラックマウントシェルフに固定します。



(注) 1RUラックの場合は12本のネジを使用します。他の4本は2-RUラック用に確保されており、現時点では使用しません。

- M3 X 0.5 X 5 mm プラスネジ X 3本。これらのネジを使用して、ラックマウントシェルフをシャーシに固定します。

スライドレール付きラックマウントキット

スライドレール付きラックマウントキット (CSF200-RCKMNT-SR=) には、次の品目が含まれています。ラックマウントシェルフをラックの中に設置するために、ラックマウントネジが2本必要です。

- ラックマウント シェルフ
- 2-RU マウント用の T ブラケット X 2 個



(注) これらの T ブラケットは、ラックマウントシェルフの垂直方向の間隔を確保するために使用され、ラックマウントの垂直方向のクリアランスが十分でない場合の過熱を防ぎます。これらは 2-RU ラック用に確保されており、現時点では使用しません。

- 6-32 X 0.31 インチプラスネジ X 4 本。これらのネジを使用して、ラックマウントブラケットをラックマウントシェルフに固定します。



(注) これらのネジは 2-RU ブラケット用に確保されており、現時点では使用しません。

- M3 X 0.5 X 5 mm プラスネジ X 3 本。これらのネジを使用して、ラックマウントシェルフをシャーシに固定します。

ケーブル管理ブラケットキット

ケーブル管理ブラケットキット (CSF200-CBL-MGMT=) には、次の品目が含まれています。

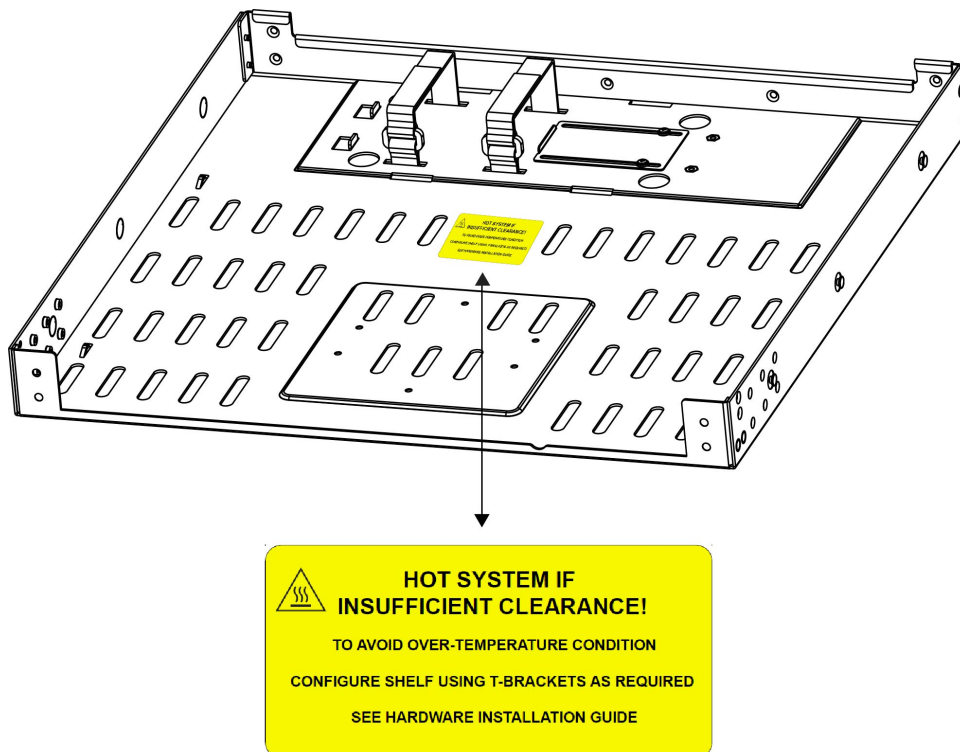
- ケーブル管理ブラケット
- 8-32 X 0.375 インチプラスネジ X 4 本。これらのネジを使用して、ブラケットをラックマウントシェルフに固定します。



(注) ラック構成の詳細については、「[ラックの構成に関する考慮事項](#)」を参照してください。

ラックマウントシェルフには過熱警告ラベルが添付されています。このラベルは CSF-220 には適用されませんが、2-RU ラックマウントシェルフを使用する Secure Firewall 200 シリーズの将来のモデルに適用されます。ラックマウントシェルフキットに含まれている T ブラケットは、ラックマウントシェルフの垂直方向の間隔を確保するために使用され、製品の垂直方向のクリアランスが不十分なために発生する温度の問題を防ぎます。CSF-220 では T ブラケットの取り付けは必要ありませんが、将来のモデルでは必要になる可能性があります。

図 4:2-RUラックマウントシェルフ用ラックマウントシェルフ過熱警告ラベル

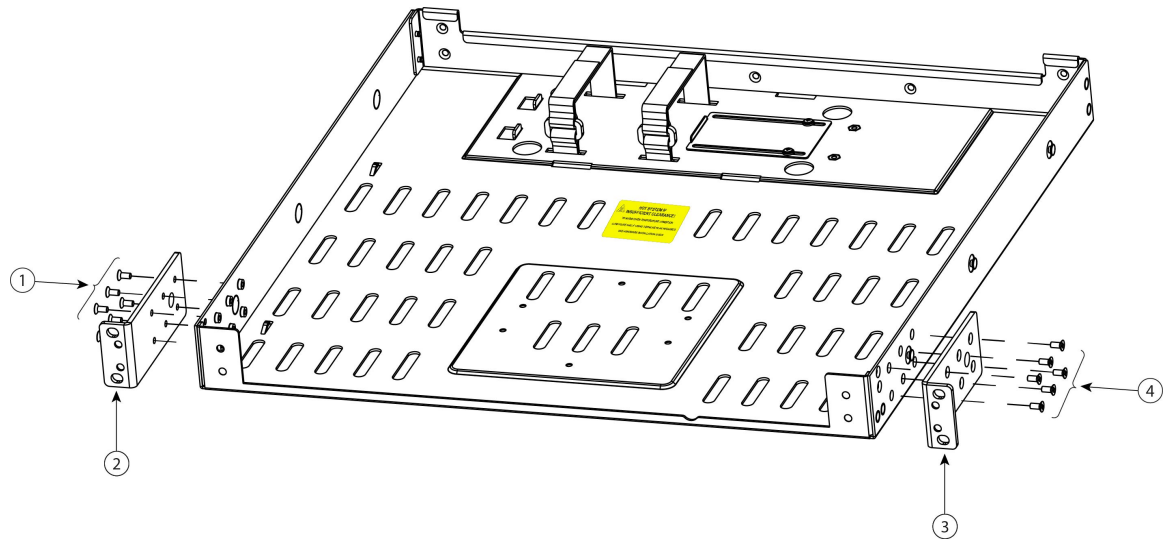


手順

ステップ 1 2 支柱ラック内のラックマウントシェルフにシャーシをマウントするには、以下の手順を実行します。

- a) ラックマウントシェルフに 2 支柱ラックマウントブラケットを取り付けます。

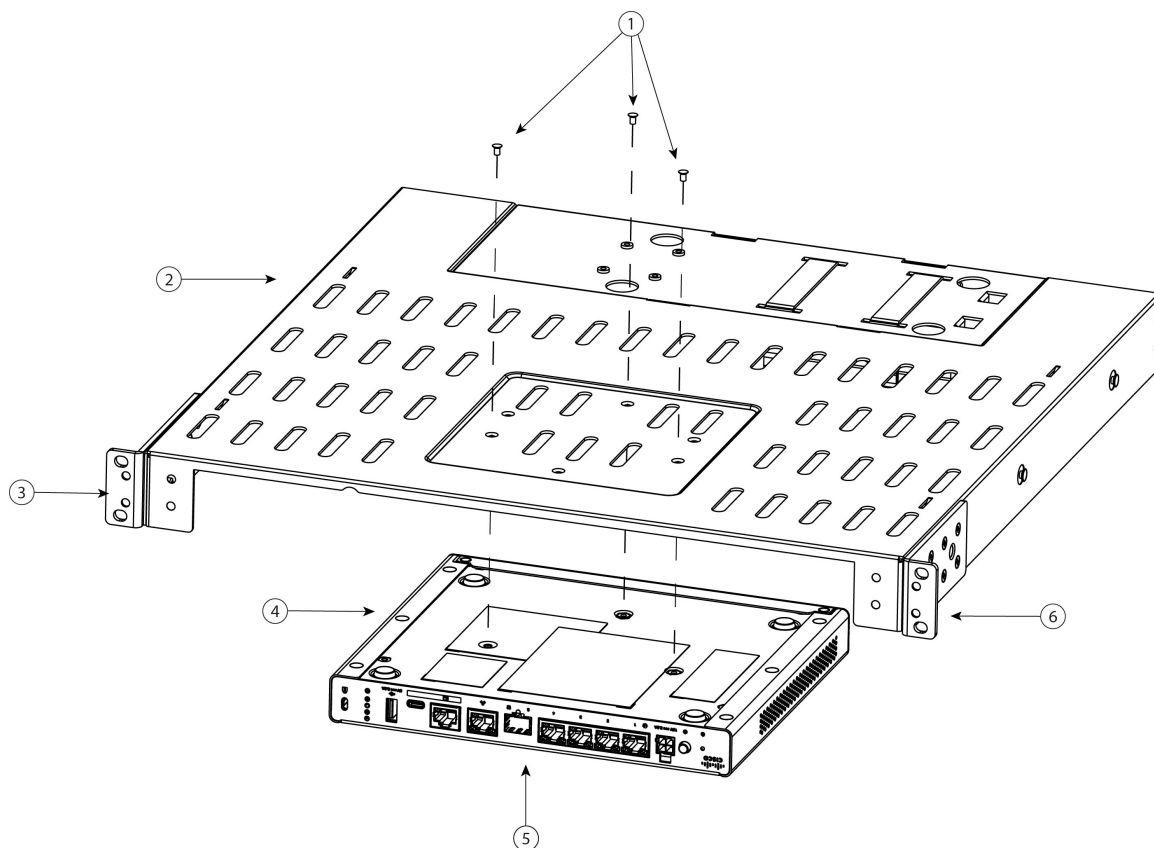
図 5: ラックマウントシェルフへの 2 支柱ラックマウントブラケットの取り付け



1	ラックマウント棚受け金具ネジ (6-32 X 0.31 インチプラスネジ)	2	ラックマウントブラケット
3	ラックマウントブラケット	4	ラックマウント棚受け金具ネジ (6-32 X 0.31 インチプラスネジ)

b) シャーシをラックマウントシェルフに取り付けます。

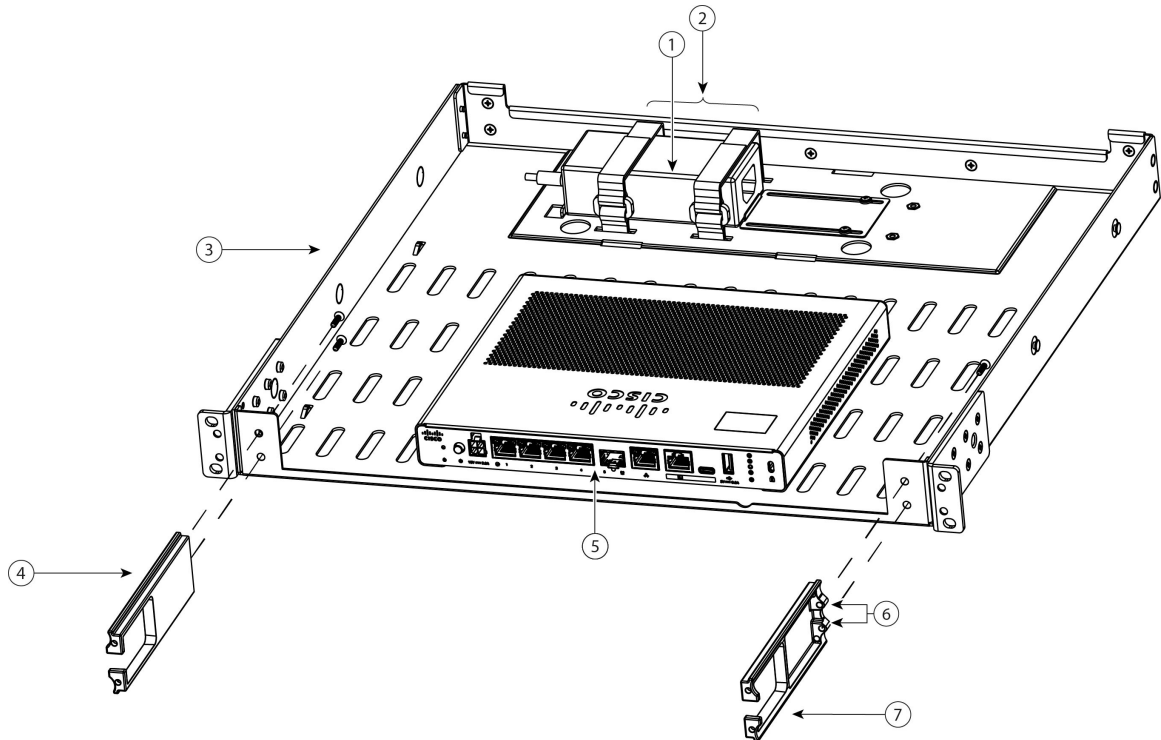
図 6: ラックマウントシェルフへのシャーシの取り付け



1	ラックマウントシェルフネジ (M3 X 0.5 X 5 mm プラスネジ X 3 本)	2	ラックマウントシェルフ
3	取り付け済みのラックマウント棚受け金具	4	上向きのシャーシ底面
5	背面パネル (I/O 側)	6	取り付け済みのラックマウント棚受け金具

- c) (オプション) ラックマウントシェルフにケーブル管理ブラケットを取り付け、マジックテープストラップを使用してラックマウントシェルフの背面に電源モジュールを固定します。

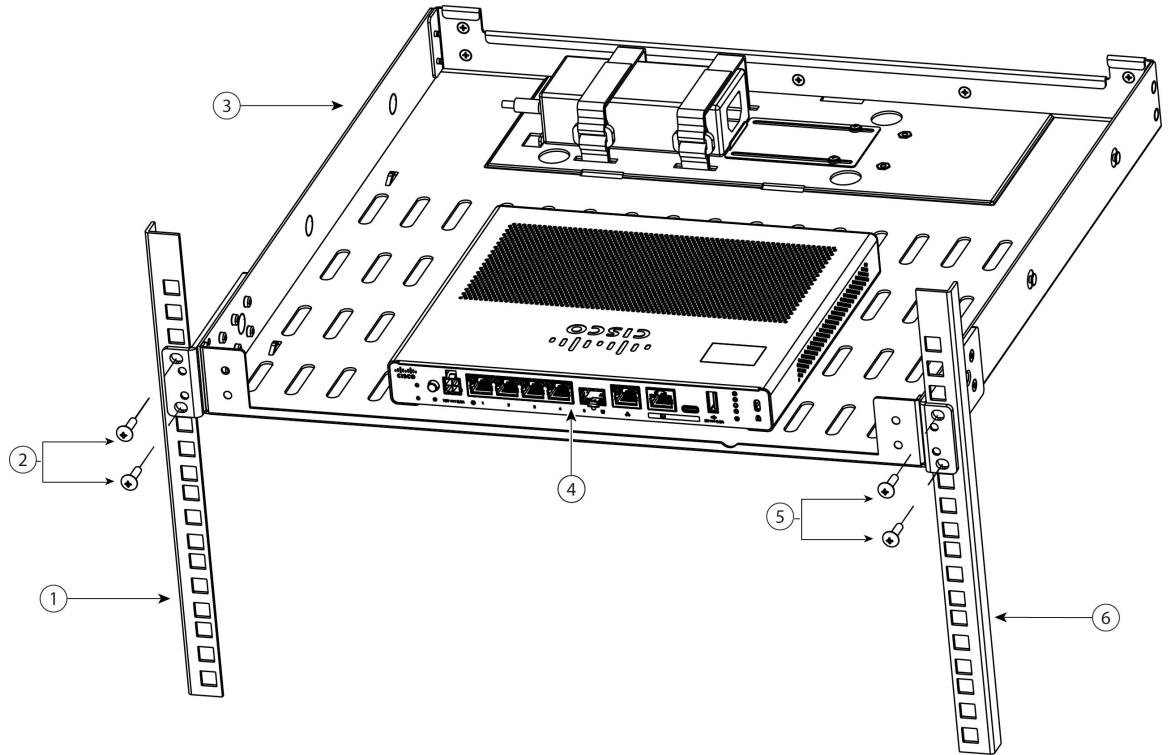
図 7: ラックマウントシェルフへのケーブル管理ブラケットの取り付け



1	電源モジュール	2	電源モジュール固定用のマジックテープストラップ
3	ラックマウントシェルフ	4	ケーブル管理ブラケット
5	シャーシの背面パネル (I/O 側)	6	ケーブル管理ブラケットネジ (8-32 X 0.375 インチプラスネジ X 2 本) (注) 左側のケーブルブラケットの角度のため、右側のケーブル管理ブラケットのネジのみが表示されています。左側のブラケットにも 2 本のネジが隠れています。
7	ケーブル管理ブラケット		—

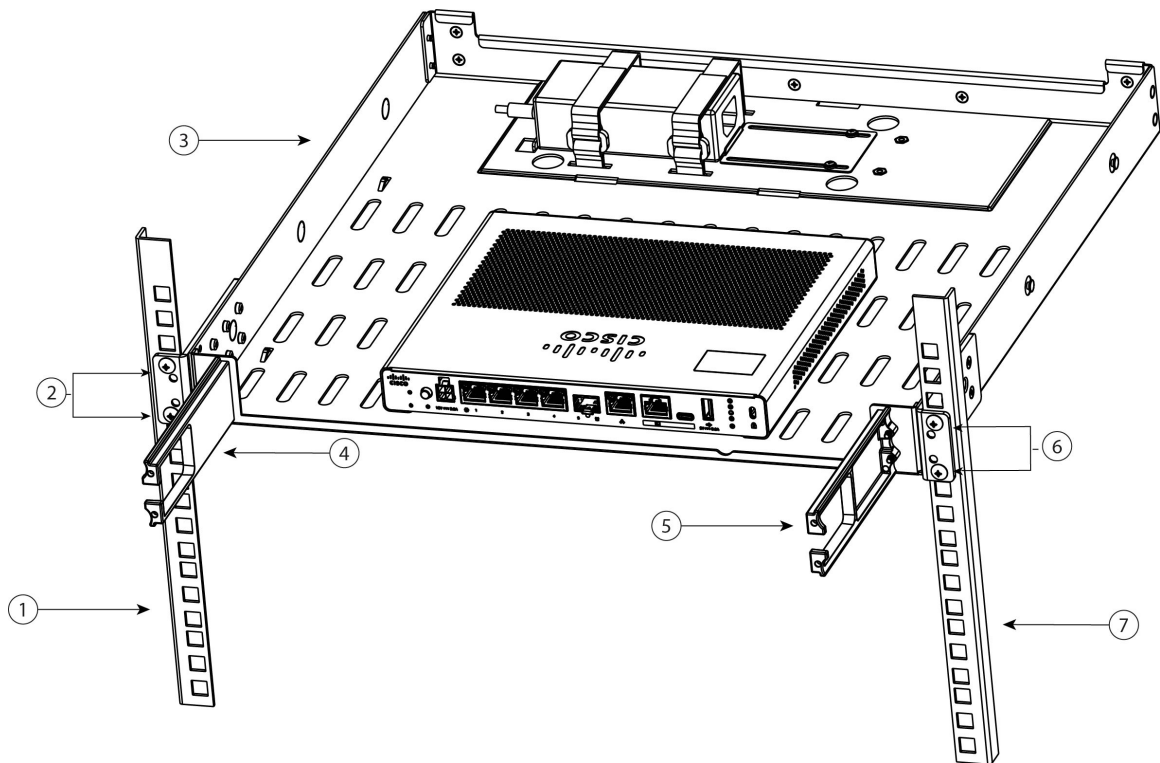
- d) ラックマウントシェルフを 2 支柱ラックに取り付けます。最初の図は、ケーブル管理ブラケットが取り付けられていない 2 支柱ラックへのラックマウントシェルフの取り付けを示しています。2 番目の図は、ケーブル管理ブラケットが取り付けられた 2 支柱ラックへのラックマウントシェルフの取り付けを示しています。

図 8: 2支柱ラックへのラックマウントシェルフの取り付け (ケーブル管理ブラケットなし)



1	2 支柱ラック	2	ラックネジ X 2 本 (ラックに合うネジをご用意ください)
3	ラックマウント シェルフ	4	シャーシの背面パネル (I/O 側) 電源モジュール固定用のマジックテープストラップ
5	ラックネジ X 2 本 (ラックに合うネジをご用意ください)	6	2 支柱ラック

図 9: 2支柱ラックへのラックマウントシェルフの取り付け (ケーブル管理ブラケット付き)

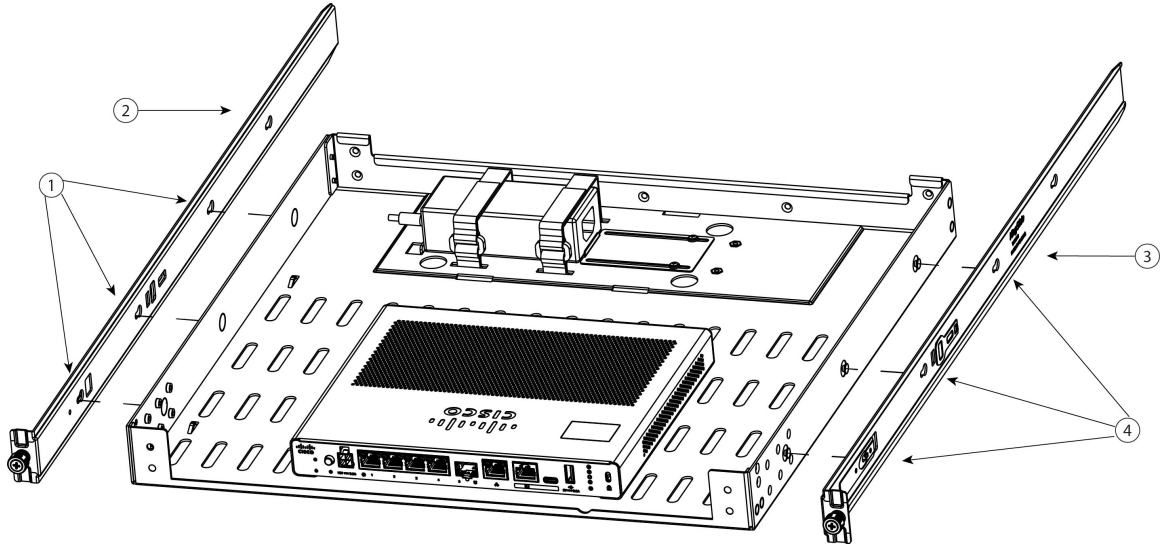


1	2 支柱ラック	2	取り付け済みのラックネジ X 2 本 (ラックに合うネジをご用意ください)
3	ラックマウントシェルフ	4	ケーブル管理ブラケット
5	ケーブル管理ブラケット	6	取り付け済みのラックネジ X 2 本 (ラックに合うネジをご用意ください)
7	シャーシの背面パネル (I/O 側)		—

ステップ 2 スライドレールを使用してシャーシをラックマウントシェルフに設置するには、以下の手順を実行します。

- a) スライドレールの外側のレールから内側のレールを取り外します。
- b) 外側のスライドレールを 4 支柱ラックに取り付けます。スライドレールの端のペグをラックのホールに合わせます。外側スライドレールの両端にあるメカニズムを見つけて、ペグをラックに固定します。
- c) ラックマウントシェルフに 2 つの内側スライドレールを取り付けます。内側スライドレールのそれぞれのホールをシャーシのペグに合わせて、内側スライドレールを所定の位置にスナップします。

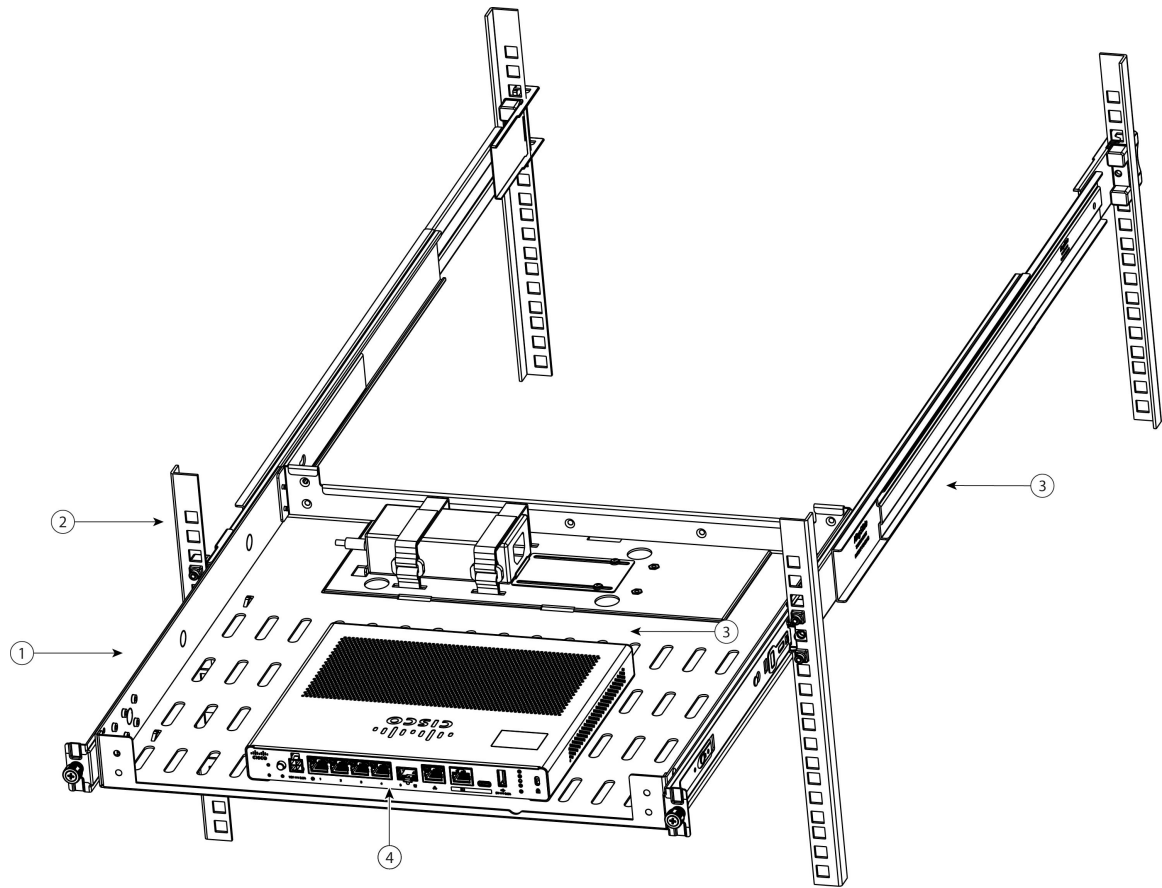
図 10: ラックマウントシェルフへのスライドレールの取り付け



1	スライドレール上の3つのホール。これらのホールとシャーシ側面のペグの位置を合わせます。	2	スライドレール
3	スライドレール	4	スライドレール上の3つのホール。これらのホールとシャーシ側面のペグの位置を合わせます。

d) シャーシが入っているラックマウントシェルフをスライディングラックの中にスライドさせます。

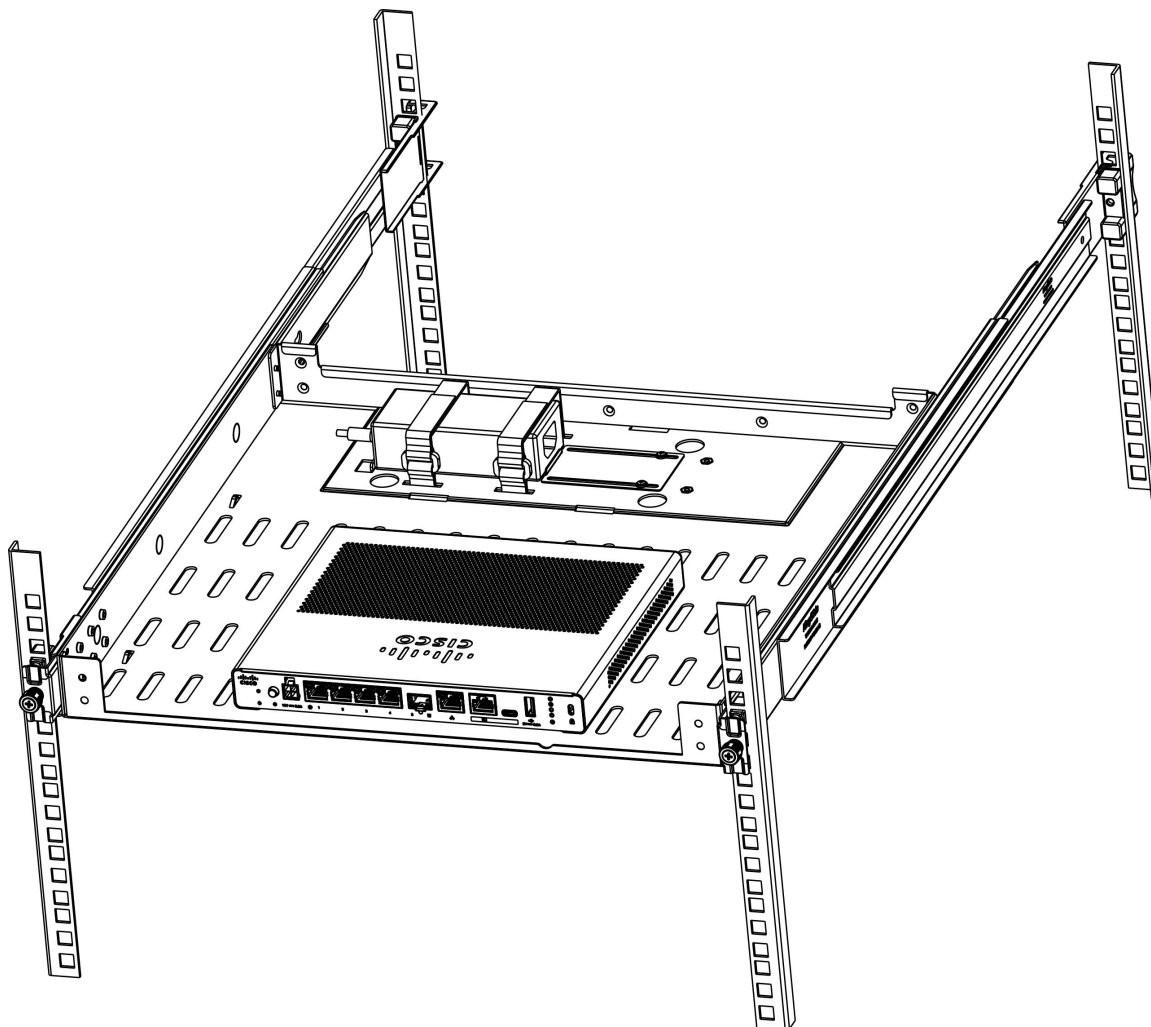
図 11: ラックマウントシェルフをスライドさせてラックに挿入



1	ラックマウントシェルフ	2	スライドレールラック
3	取り付け済みのスライドレール	4	シャーシの背面パネル (I/O 側)

ステップ 3 これで、ラックマウントシェルフへのシャーシの取り付けと、スライディングラックへのラックマウントシェルフの取り付けが完了しました。

図 12: スライディングラックに取り付けられたラックマウントシェルフ



次のタスク

[スタートアップガイド](#)に記載されているデフォルトのソフトウェア設定に従ってケーブルを取り付けます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。